I-O DATA

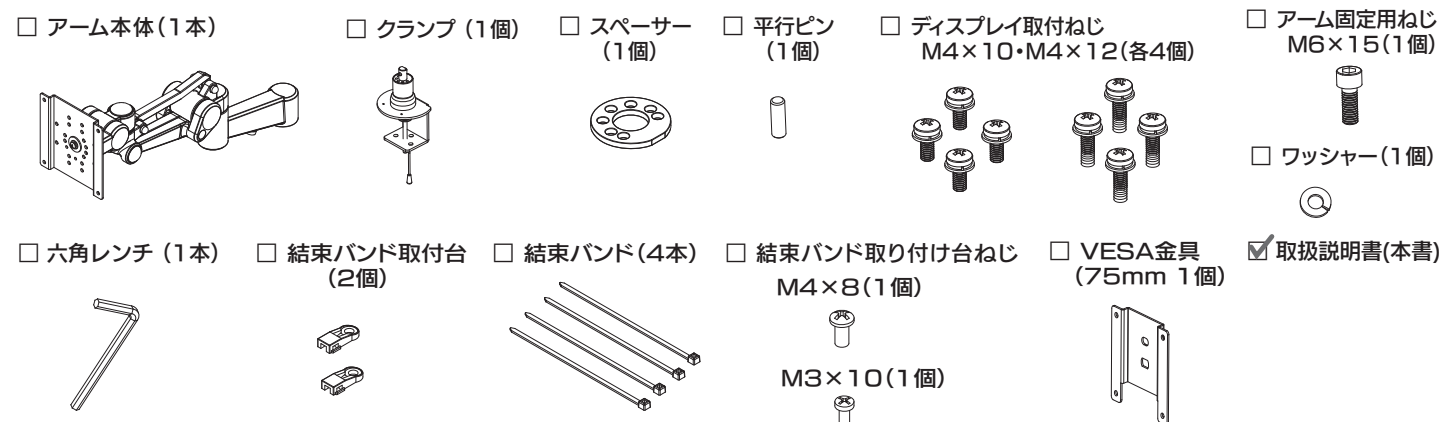
M-MANU200677-01

液晶ディスプレイアーム
DA-ARMS2

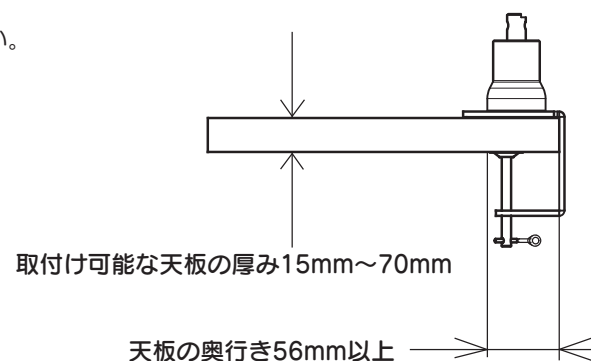
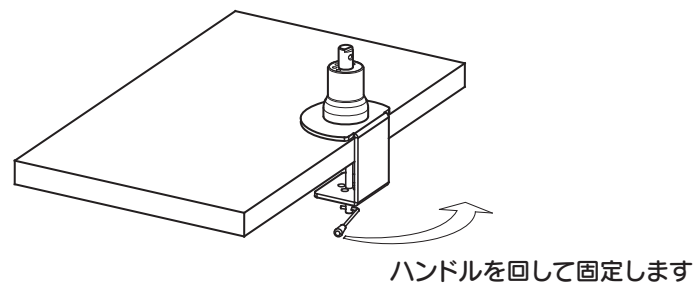
取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

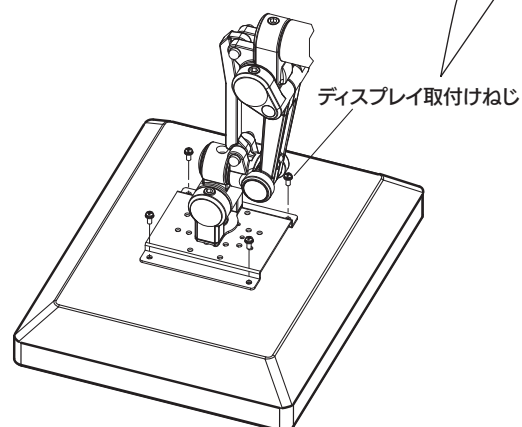
1 箱の中のもの

●万一、不足品がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください。

- □ アーム本体（1本）
- □ クランプ（1個）
- □ スペーサー（1個）
- □ 平行ピン（1個）
- □ ディスプレイ取付ねじ M4×10・M4×12(各4個)
- □ アーム固定用ねじ M6×15(1個)
- □ ワッシャー(1個)
- □ 六角レンチ（1本）
- □ 結束バンド取付台（2個）
- □ 結束バンド(4本)
- □ 結束バンド取り付け台ねじ M4×8(1個) M3×10(1個)
- □ VESA金具（75mm 1個）
- ☑ 取扱説明書(本書)
2 取り付ける

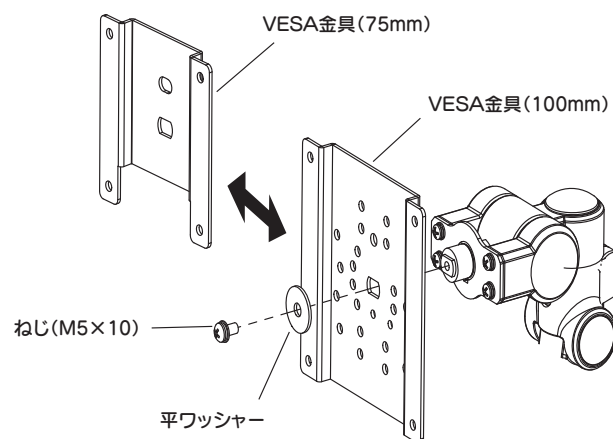
1 クランプを取り付けます。

クランプを奥まで押し込み、机(台)にしっかりと固定してください。

2 ディスプレイを取り付けます。

お使いの液晶ディスプレイの取扱説明書と併せてお読みください。
作業をするときは、液晶ディスプレイを傷つけないように柔らかい布などを水平なところに敷いてください。
付属のディスプレイ取付けねじ4本で液晶ディスプレイとアームを取り付けます。

ディスプレイ取付ねじはM4×10とM4×12を添付していますがねじの長さが液晶ディスプレイに合わない場合があります。液晶ディスプレイの取扱説明書に記載されている推奨するねじを必ずご使用ください。

VESA金具の交換方法

VESA金具は100mm仕様のものが標準で取り付けてあります。
必要に応じて付属のVESA金具(75mm)に交換してご使用ください。

① 取り付けてあるVESA金具を外します。
② 交換するVESA金具をアームに取り付けます。
（交換するVESA金具の小判型の穴をアーム本体に合わせてください。）
③ ネジ(M5×10)と平ワッシャーでVESA金具をアームに固定します。
（注意！：大きめのドライバーを使用し、ねじを十分に締め付けてください。
推奨締め付けトルク 20Kg-cm）

3 アームを取付ブラケットに付けます。

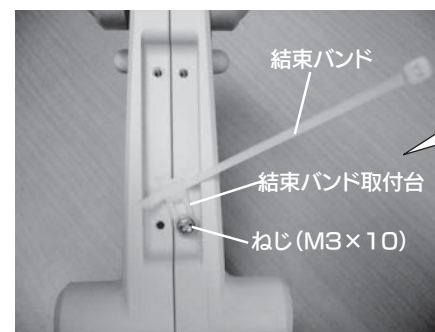
取付けブラケットにスペーサーを図のように取付けます。
アームを取付ブラケットの軸に穴位置を合わせて差し込みます。
アーム固定用ねじとスプリングワッシャーをアームに差し込み付属の六角レンチでしっかりと固定してください。

この作業は、2名以上で行ってください。
作業時には液晶ディスプレイをしっかり持ってください。

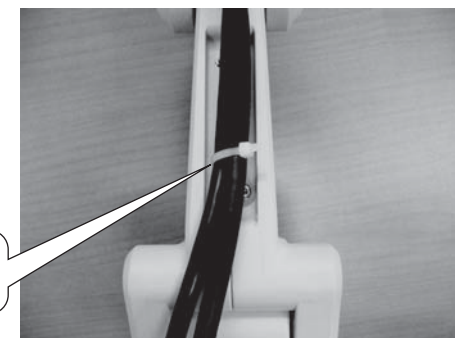
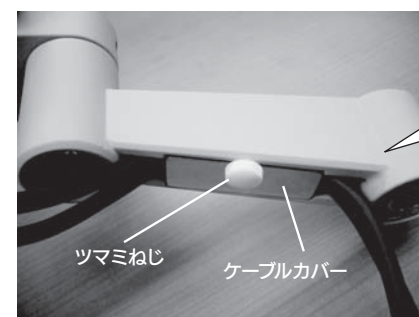
3 ケーブルの配線

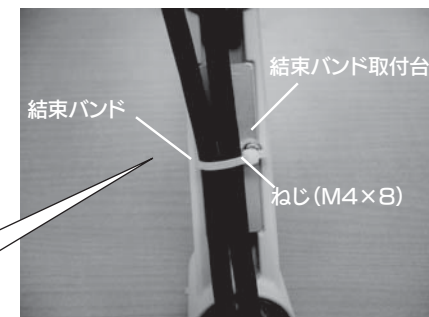
アームを立てた状態でケーブルにたるみをもたせて配線してください。
配線後は、アームを動かしケーブルに負荷がかかっていないことを必ず確認してください。

⚠ 注意

アームにケーブルを配線するときは、十分なたるみをつけてケーブルに負荷がかからないようにしてください。
無理な配線はケーブルを痛め火災や感電、けがの原因になることがあります。

上下可動アーム部の固定方法

❶ 結束バンド取付台をねじ（M3×10）を使用しアームに固定します。
❷ 結束バンドを結束バンド取付台に通します。

ケーブルを配線し結束バンドで固定します。

回転アーム部の固定方法

回転アーム下側の溝にケーブルを入れてケーブルカバーでフタをしてツマミねじで固定します。
配線後はケーブルカバーでケーブルを強く押さえていないか確認し押さえている場合は、右図のように結束バンドを使用して固定を行ってください。

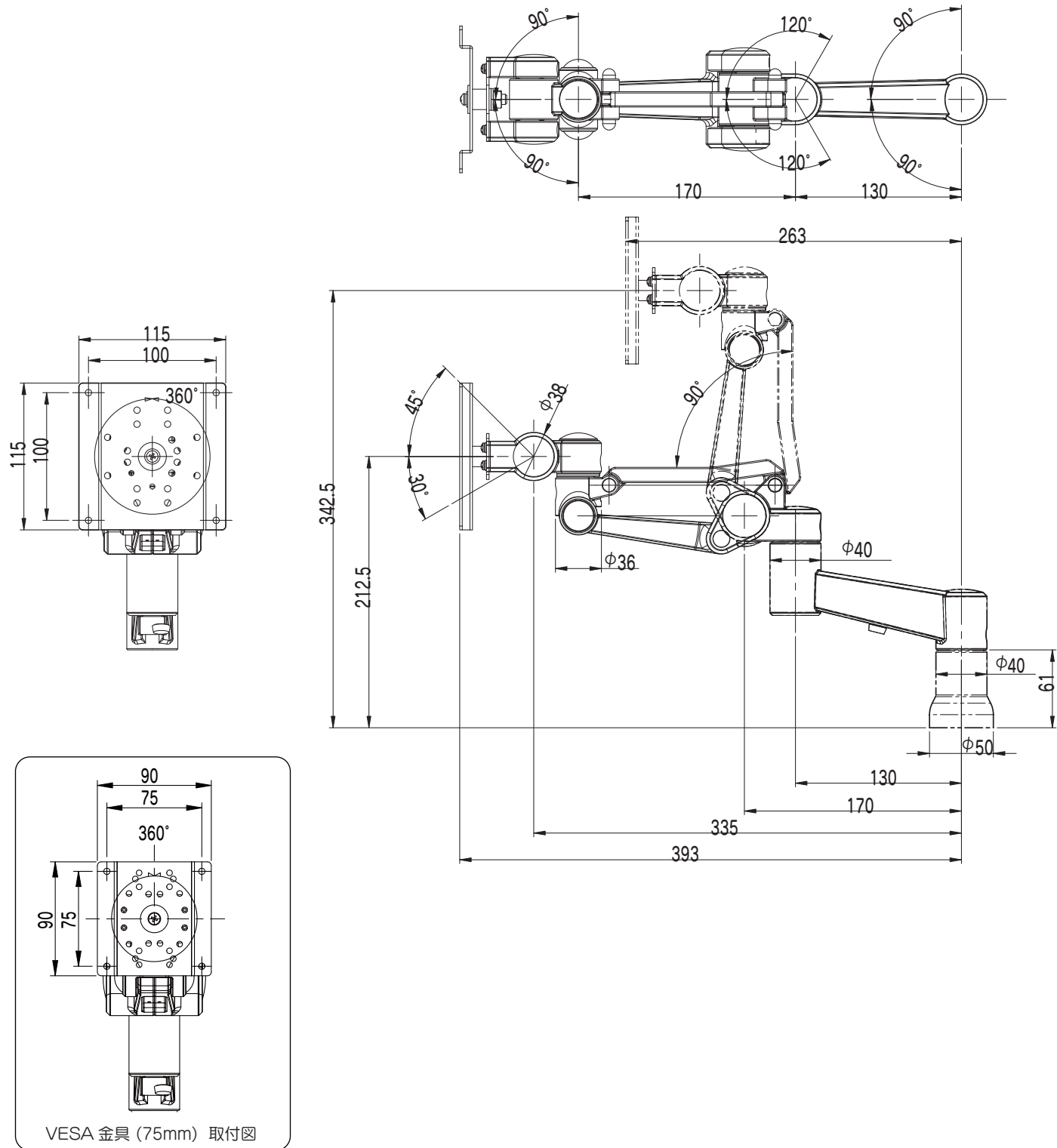
回転アームの溝にケーブルが入らない場合は、結束バンドと結束バンド取付台を使用してケーブルを固定してください。

外形寸法、可動範囲について

重要

- ●本製品に搭載可能な液晶ディスプレイ重量は、8.5Kg以下です。
  これ以上の重量の液晶ディスプレイを搭載しないでください。
- ●可動範囲を超えて動かさないでください。
- ●アームを動かして位置調整をする際は、指を挟まないように十分注意してください。

搭載可能な液晶ディスプレイ重量：8.5Kg以下

外形寸法：下図参照

可動範囲：下図参照

安全にお使いいただくために

本書には、ご使用の際に重要な情報や、お客様や他の人々の危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。
本書は、必要なときにすぐ参照できるように、お手元に置いてご使用ください。
お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

■絵記号の意味

記号	意味	例
△	この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例）「発火注意」を表す絵表示
⃠	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例）「分解禁止」を表す絵表示
●	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

免責事項について
- ●地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ●本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

⚠警告
下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定されます。

厳守

■本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

水ぬれ禁止

■本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

ぬれ手禁止

■ぬれた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

禁止

■梱包用のビニール袋や小さな部品（ネジなど）については、以下にご注意ください。
- ●梱包用のビニール袋や小さな部品(ネジなど)は、幼児や子供の手の届くところに保管しないでください。ビニール袋をかぶったり、小さな部品を飲み込んだりすると、窒息の恐れがあります。
- ●ビニール袋は可燃物ですので、火のそばに置かないでください。

厳守

■各関節の可動部分などへの注油は行わないでください。
油が、取り付けたディスプレイ内部へ浸入すると、火災の原因となります。

禁止

■強い衝撃や振動を与えないでください。
落ちたり倒れたりして、大けがの原因となります。

⚠注意
下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定されます。

禁止

■製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●屋外　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所　●温湿度差の激しい場所　●水気の多い場所（台所、浴室など）　●傾いた場所　●腐食性ガス雰囲気中(Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）　●静電気の影響の強い場所　●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）　●強い磁力・電波の発生する物の近く（携帯電話、磁石、ラジオ、無線機など）
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）

厳守

■ケーブルについて
●パソコンなどへのケーブル接続は、本製品設置後に行ってください。ケーブルなどが引っ掛かるとけがや接続機器の故障の原因となります。

禁止

■ぐらついたり、傾いた机（台）など、不安定な場所には設置しないでください。
本製品が落ちたり、倒れたりするとけがや接続機器の故障の原因となります。

厳守

■本製品設置時は、本製品をしっかりと持って設置してください。
本製品が落ちたり、倒れたりするとけがや接続機器の故障の原因となります。

手をはさまない

■調整時に指をはさまないように気をつけてください。
けがの原因となることがあります。

厳守

■以下のような場所には設置しないでください。
落ちたり、倒れたりするとけがや接続機器の故障の原因となります。
- ●クランプが奥まで掛けられない場所
- ●板厚が薄い場所
- ●横向きや下向きになる場所

厳守

■アーム（ディスプレイ）を動かす際は、周囲に人がいないこと、物がないことを確認してから、ゆっくり動かしてください。

お問い合わせについて

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1.ホームページを確認する

【困ったときには】で解決できない場合は、サポート web ページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考にしてください。

製品Q&A、Newsなど
→http://www.iodata.jp/support/

2.解決できない場合は

それでも解決できない場合は下記へお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口
住所：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社 アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話：本社 076-260-3633　東京 03-3254-1092
FAX：本社 076-260-3360　東京 03-3254-9055
※受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日を除く）

インターネット：http://www.iodata.jp/support/

■お知らせいただく事項について
1. ご使用の弊社製品名
2. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

地球環境を守るため、
再生紙を使用しています

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2009.8.5